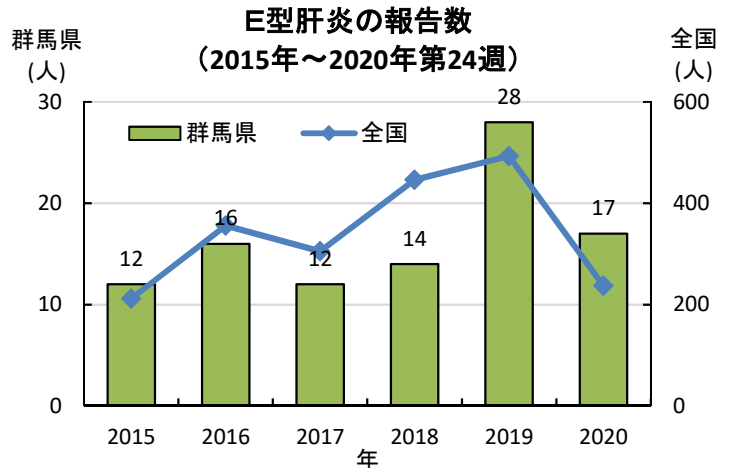


E型肝炎に注意しましょう!

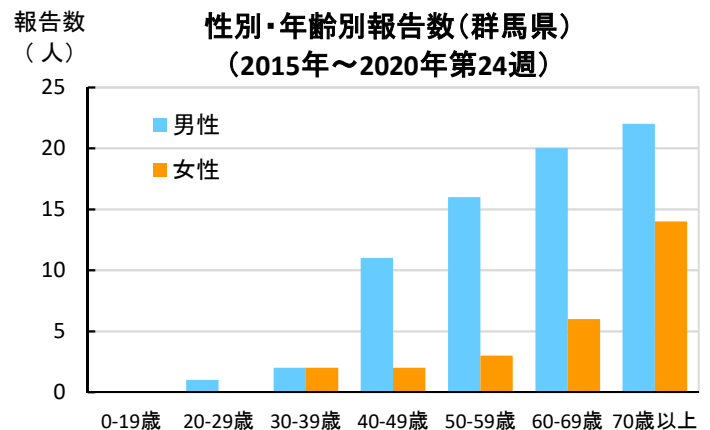
◆ 流行状況

- 近年、E型肝炎の報告数は増加傾向にあります。
(昨年同時期(第24週): 14件)
- 群馬県の2015~2020年(第24週まで)の報告では、40歳以上が95%で、男女別では男性が73%を占めていました。



◆ どんな病気?

- E型肝炎ウイルスの感染によって引き起こされる急性肝炎です。
- 感染してから6週間くらいで発症し、発熱、体のだるさ、黄だんなどの症状が出ます。症状が出ない場合もあります。
- 妊婦や高齢者は、重症化する場合があります。
- 海外の衛生状態の悪い地域では、ウイルスに汚染された食物、水などの摂取によって感染することが多いとされています。
- 日本国内においては、ブタ、イノシシ、シカなどの肉や内臓の生食による感染が報告されています。



◆ 予防・対策は?

- 肉や内臓(豚レバーなど)の生食は避け、十分に加熱、調理して食べましょう。
- 生肉を扱う箸と食事用の箸を使い分けしましょう。
- 生肉や生の内臓の調理に使用した包丁、まな板などは、調理済みの食品や生で食べるものに触れないように注意しましょう。
- 生肉などを扱った調理器具は洗浄と消毒をしっかりと行い、手洗いも励行しましょう。

